



和(輪)のまちだより

発行日 平成30年3月1日
 編集・発行 第四地区住民自治協議会 総務部会
 印刷 有限会社 長野プリントサービス

☆第四地区は「諏訪町」「西後町」「県町」「南県町」「妻科」「新田町」の6町で構成されています☆

平成30年度～平成34年度 「第四地区まちづくり活動計画」策定される

まちづくり活動計画とは、長野市地域福祉計画に沿って、地区ごとに住民自治協議会が中心になって策定する計画のことです。

第四地区は、福祉に限定せず、環境、安全、防犯、防災などを総合的に含めた「まちづくり活動計画」として第一次「平成25年～29年度」計画を策定し、事業を展開してきました。

今回、平成30年度から34年度までの第二次まちづくり活動計画を策定しました。この紙面によって住民の皆さまにも詳細にお伝えし、今後5年間の住民自治協議会の事業活動の指針として活用してまいります。

『まちづくり活動計画』策定の趣旨

住民である私たち1人ひとりが自分たちの地区について『見つめなおし』、地区の課題に『気づくこと』が大切であると考えています。

そして第一期を顧みて、地区の課題を抽出し、そしてその課題を共有し、『解決の方策を考える』ことが必要になってくると考え、地区の目指す将来像や目標のために必要な事業を参画するものです。

活動計画の期間

『第四地区まちづくり活動計画』の実施期間は平成30年度～平成34年度の5ヶ年です。なお、この間に進捗状況や成果などに応じて必要な見直しを行うものとします。

活動計画の進捗管理を行う体制

計画の進捗状況は、第四地区住民自治協議会各部会で行うほか、評議委員構成団体（第四地区老人クラブ連合会、日赤奉仕団、婦人会、白バラ会、民生児童委員協議会、消防団第四分団、保護司会）等の意見を踏まえて実施します。

第四地区を取り巻く現状と課題

第四地区住民自治協議会では第四地区の現状を分析し、大きく4つの課題があるとなりました

1. 多くの人々が要介護認定を受けない健康な状況を維持することが地域に求められている
2. 住民自治協議会の認知度が低く、事業への参加者数等が低迷している
3. 空き家、空き地、駐車場が目立ち、地域の活気を減衰させ、定住者が減少している
4. 中心市街地に生活する者への公共交通機関、購買可能な店舗等が整備されていない

この課題を解消するために

基本目標

- ★高齢化の進行と公的保険制度への依存の高まり
- ↓
1. 住民の健康寿命を延ばす取り組み
- ★数少ない若者も参加する地域活動
- ↓
2. 地区内に住む学生などが地域活動に積極的に参加する(できる)基盤を作る
- ★第四地区の定住者を増やす
- ↓
3. 減少を続ける地区人口の減少ストップと増加への取り組み

基本目標に沿った具体的な事業計画

事業 No1 健康寿命を延ばそう！

平均寿命が伸び続ける現在、介護保険等の世話にならずに生活できる期間を少しでも長くする、いわゆる「健康寿命」の延伸に取り組むために、地区内の拠点で、定期的に「健康体操教室」の開催、高齢者同士が交流する「いきいき交流会」、スポーツ大会などを開催する。

事業 No2 地区内に住む学生など若者ととともに地区事業を展開しよう！

県立大象山寮、信大あけぼの寮の学生らと交流し、地区の事業に積極的に参加できる基盤を作り、年代の壁を取り払い、地区住民と一体となって、第四地区の情報を内外に発信するガイド誌の編集、スポーツ大会の運営など、学生などの若者の地区運営参加を促し、過去に囚われない斬新なアイデアを入れた地区の事業を展開する。

事業 No3 地区人口減少ストップ！

第四地区の人口減少をストップさせ、増加に向けて、地区の魅力度がアップする事業を行い、平成29年度の地区内人口(2,725人)を下限とすることを目標に事業展開する。第四地区の魅力を地区住民に再認識してもらって長く住み続ける人を増やし、並行して地区外にも魅力を発信し、第四地区にUターン、Iターンする人を増やすための施策を模索し、活動する。

「健康寿命を延ばそう！」 関連事業

1. **いきいき交流会（住民福祉大会）事業**
第四地区全域の高齢者の集いの場とし、町を超えた交流を深めることを推進します。
2. **世代を超えたスポーツ事業**
あらゆる世代が参加できる簡易な種目に特化したスポーツ大会を開催し、地区内の団体で行うスポーツ活動に活動支援金を交付します。
3. **健康増進体操事業**
地区内の拠点で、定期的に健康体操教室を開催するなど、健康増進体操の普及に努めます。

「地区内に住む学生など若者とともに地区事業を展開しよう！」関連

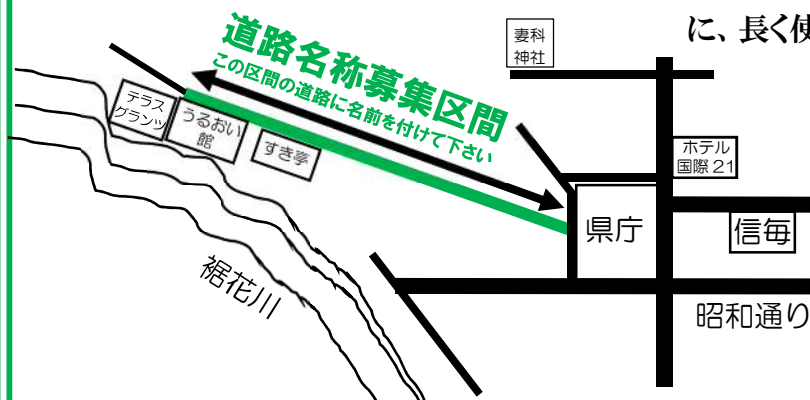
1. **第四地区紹介ガイドブック発行事業**
第四地区を若い視点で見たガイドブックの編集に携わってもらうことをきっかけに、学生をはじめとした若者との交流を推進します。
2. **スポーツ大会の企画・運営**
健康寿命を延ばすためのスポーツ大会等の企画・運営を主体的に行ってもらいます。
3. **地域住民との交流を深める事業**
第四地区内の「妻科神社秋の例大祭」、「弥栄神社御祭礼」等に学生を始めとした若者の参加を促し、地域住民との交流の深度化を図ることのできる事業を展開します。

「地区人口減少ストップ！」関連事業

1. **第四地区紹介ガイドブック発行事業**
第四地区の魅力を盛ったガイドブックを発行し、内外に地区の魅力を発信します。
2. **緑化・園芸活動**
園芸活動を通して地区内の交流を深め、地区内(妻科)にある『ポタジェガーデン』、『県庁通り花いっぱい活動』等を地区内外に広く周知する事で、地区の魅力度を高揚させます。
3. **河川美化活動事業**
第四地区内には、少ないながらもホタルが舞う所があります。市街地にありながら、ホタルがたくさん舞う地区であり続けることを目指し、河川環境を整え、地域の環境を整える事業に、多くの住民が参加できるよう取り組みます。又、環境美化の意識を高めてもらうために広く住民参加を呼び掛けて、環境関連施設等の視察・見学会を開催します。
4. **防災訓練を行い、安心安全な町づくり推進事業**
安心・安全に生活できる地区であるために、災害時の「自助」、「共助」を充実させることを目標に第四地区合同の防災訓練を年間1回以上開催します。又、防災意識を常に高めてもらうために、防災・減災関連施設等の視察・見学会を開催します。
5. **行政主導の空き家対策に協力し、地区内の空き家を減少させる事業**
第四地区内にある空き家を洗い出し、行政に協力しながら空き家から脱却する手法を模索し、推進し、居住人口の増加に努めます。
6. **公共交通機関の再構築推進事業**
市街地循環バス「ぐるりん号」のルート見直し等、市街地に生活する人のニーズに合致する交通機関の充実を関係各所に働きかけます。

道路名称募集の予告

第四地区内の妻科区内の通称「日興通り」の道路改修がこのたび終了しました。これを機



に、長く使い続けて頂ける道路の愛称名を

皆さまから募集する予定で

す。詳しくは本年6月号の

本紙でお知らせします。

今から名称をお考え頂

き、募集開始時には多く

のご応募をお待ちしてお

ります。優秀な名前をご応募頂いた方には豪華賞品を差し上げます！

お楽しみに！

第四地区住民自治協議会

住 所 〒380-0833 長野市権堂町 2201-20 権堂イーストフラザND1階
電話(FAX) 026-262-1365 E-mail dai4@feel.ocn.ne.jp
時 間 11:00~16:00 (来所、電話はこの時間帯にお願いします)
事務局担当 手塚、福澤

広告欄

広告欄

広告欄

広告欄